

2. 検討会について

(1) 実施内容

1) 目的

国土交通省、東京都、沿線区市は、多岐にわたる地域の課題を整理し、その対応の方針を検討するにあたり、地域の皆さんの意見や考え方を取り入れるため、地域課題検討会を順次開催しています。

2) 検討の対象

環境対策や地域交通、沿道を含む土地利用・景観など、地域における具体的な課題を、都市計画や環境影響評価の予測評価の内容を踏まえて、議論します。そのため、会の目的に関心のある人が集まり、話し合いを通じて多様な視点を共有し、共同作業を通してアイデアを見出すための創造的な活動であり、計画について、賛成・反対を議論するものではありません。

3) 検討の進め方

各地域において地域課題検討会を実施するにあたっては、地元自治会等の代表者やP I 外環沿線会議委員など、地元の方々との話し合いを行い、参加者の募集方法等についてご意見をいただきながら、具体的な地域課題検討会の進め方を決定しました。

地域課題検討会では、各地域にお住まいのみなさんに、地元ならではの視点から、外環整備に関する地域の具体的な懸念や対応のアイデアなどについて意見を頂き、それに対する考え方をまとめます。

また、考え方をまとめるにあたっては、参加者が10人程度のグループに分かれ話し合いを行い、とりまとめた結果を発表するワークショップ形式で検討して頂いています。

4) 結果の反映

外環整備に伴う地域の課題の解決に向けた対応の方針を検討するにあたり可能な限り反映します。また、対応の方針とりまとめ後も、各段階ごとに引き続き地域の意見を聴きながら、より具体的な対応について検討します。

なお、地域課題検討会の進め方の例は以下の通りです。

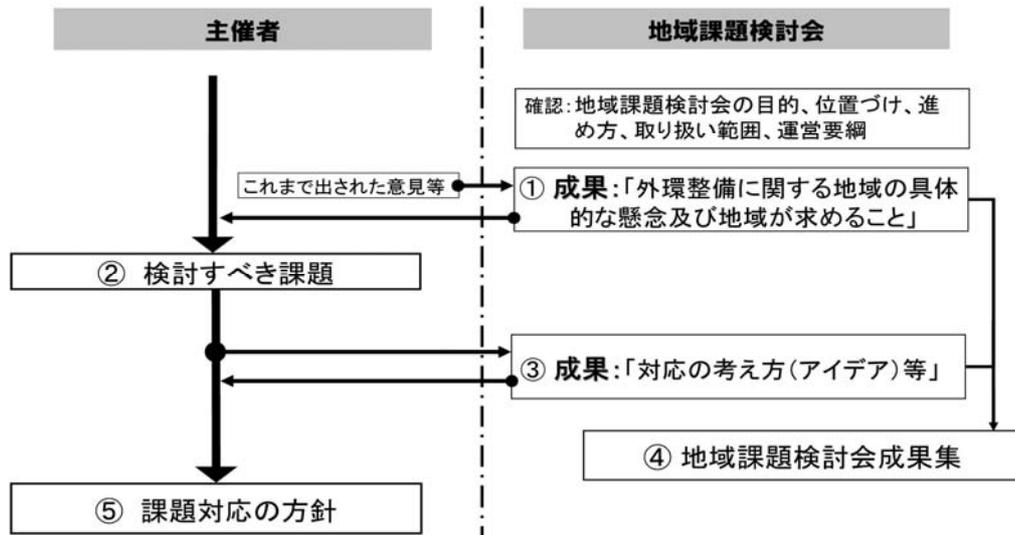


図 地域課題検討会の進め方のイメージ

※地域課題検討会の進め方のイメージを示したものであり、地域の状況に応じて変更している。

- ① 「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」
外環計画が具体化した際、地域にとっての懸念や期待を住民の視点でまとめたもの。
- ② 「検討すべき課題」
「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」の意見の趣旨を踏まえて、主催者が外環事業やまちづくりを検討する上でそれぞれの立場から現時点で認識した課題を交通、環境などのテーマで分類しまとめたもの。
- ③ 「対応の考え方（アイデア）等」
課題解決のための具体的な考え方（アイデア）等を住民の視点でまとめたもの。
- ④ 「地域課題検討会成果集」
地域課題検討会の成果として、「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」や「対応の考え方（アイデア）等」をまとめたもの。
- ⑤ 「課題対応の方針」
検討すべき課題に対する具体的な考え方（アイデア）等を踏まえて、課題に対する対応の方針を示したもの。